



新都市社会技術融合創造研究会

- 平成28年10月11日(火)13:30～18:00に、新都市社会技術融合創造研究会は研究成果の広報を目的としたセミナーを、大阪市中央区にある国民會館で開催しました。
- このセミナーは社会資本の整備、維持管理に関わる技術の普及を目的として設置した「新都市社会技術融合創造研究会(委員長:大西有三関西大学客員教授)」の下、平成15年に第1回を開催して今回で13回目を迎えます。
- 産・学・官各分野から多数の聴講者の中、平成27年度に実施したプロジェクト10件(左下表参照)について、各プロジェクトリーダーより研究成果が紹介されました。

## ～講演プログラム～

開会挨拶 大西 有三 委員長(関西大学 客員教授)
講演1 舗装アセットマネジメント高度化に関する研究 講演者 松島 格也(京都大学大学院 工学研究科 准教授)
講演2 降雨特性に応じた道路交通規制のあり方に関する研究 講演者 小山 倫史(関西大学 社会安全学部 准教授)
講演3 グリラ豪雨に対応した道路のり面監視方法に関する研究 講演者 小田 和広(大阪大学大学院 工学研究科 准教授)
講演4 道路盛土における排水施設点検・管理手法に関する研究 講演者 澁谷 啓(神戸大学大学院 工学研究科 教授)
講演5 環境に配慮した歩道舗装に関する研究 講演者 山田 優(大阪市立大学 名誉教授)
講演6 橋梁の排水施設構造の改善に関する研究 講演者 奈良 敬(大阪大学大学院 工学研究科 教授)
講演7 橋梁の疲労亀裂調査の効率化に関する研究 講演者 坂野 昌弘(関西大学 環境都市工学部 教授)
講演8 橋面より実施する簡易な橋梁点検システムに関する研究 講演者 磯 雅人(福井大学大学院 工学研究科 准教授)
講演9 ひび割れ計測機と飛行ロボットによる橋梁点検手法に関する研究 講演者 山口 隆司(大阪市立大学大学院 工学研究科 教授)
講演10 FRP製簡易展開式橋梁検査足場の開発に関する研究 講演者 杉浦 邦征(京都大学大学院 工学研究科 教授)
閉会挨拶 東川 直正 副委員長(近畿地方整備局 道路部長)



産学官あわせて200名を超える聴講者

### ◆大西委員長開会挨拶(概要)

今年の天候不順はひどいもので、九州では熊本の大きな地震、夏には北海道、東北と非常に長雨が続いて堤防の破壊とか洪水が発生したという状況がございました。我々の担当する社会インフラも老朽化している中で、自然災害の状況も厳しくなってきたことを非常に懸念しています。この新都市社会技術セミナーはいろいろな技術が産学官協同で開発されてきており、その中には実際の災害等にあるいはインフラの老朽化等に対して素晴らしいアイデアが提供され、社会の役に立っているという面もありますが、まだまだ改良の余地があるとか検討の余地があるものがございます。これからもうるん点でご協力いただいて、皆さま方が使うあるいはそこからアイデアを得てさらにおもしろい物を作っていく、興味あるものへ発展させていくということでご協力を願いたいと思いますので今後ともよろしくお願ひします。

### ◆東川道路部長閉会挨拶(概要)

私が入省した平成元年はまだ高度経済成長の時代であり、たくさん道路、橋、トンネルを造るという時代でした。まだ近畿には関東に比べても、湾岸線や淀川左岸線の延伸など大規模プロジェクトがたくさん残っていますが、出来つつある道路をどのように改修、管理していくか、といったドクター、医師のような仕事が必要となる中で、このセミナーでも多くの発表がなされているというふう感じた次第です。先生方の協力により道路の難しい手術もできるようになりましたが、我々整備局や地方公共団体が町医者として診ることで、より長く安全に使ってもらうためにどんな技術を開発すればよいかということについても、引き続き皆さまのご協力を得たいと思っています。



大西委員長 開会挨拶



プロジェクトリーダーによる講演

- 聴講者数は224名(産179名、学17名、官28名)、うち123名がCPDS学習プログラムを受講されました。
- 聴講者にアンケートを実施した結果、「業務に直結した役立つ発表であった」「最新の情報が得られた」といった意見の他、「今後も継続されたい」「実用化を進めてもらいたい」といった要望などを多数いただきました。
- 今後も引き続き産学官連携による取り組みとして、プロジェクトの活動を支援していくとともに、より社会に貢献できる研究を協同して進めていきます。

※講演資料は新都市社会技術融合創造研究会HPで公開  
<http://www.kkr.mlit.go.jp/road/shintoshikenkyukai/>

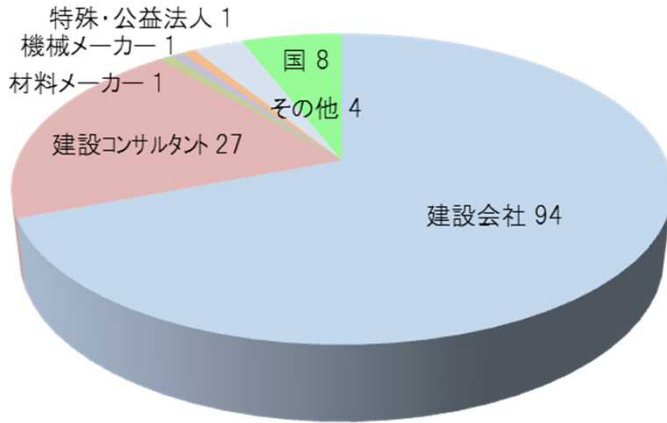
### 【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 近畿技術事務所  
 技術情報管理官 福本匡城  
 〒573-0166  
 大阪府枚方市山田池北町11-1  
 TEL:072-856-1941 FAX:072-868-5613

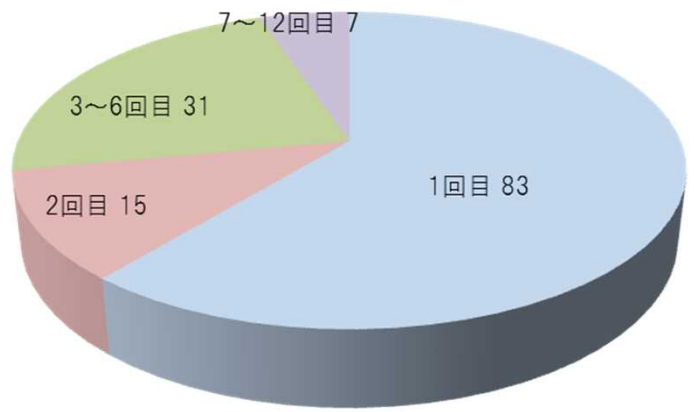


第13回新都市社会技術セミナー 聴講者アンケート結果(抜粋) ※アンケート回答数137

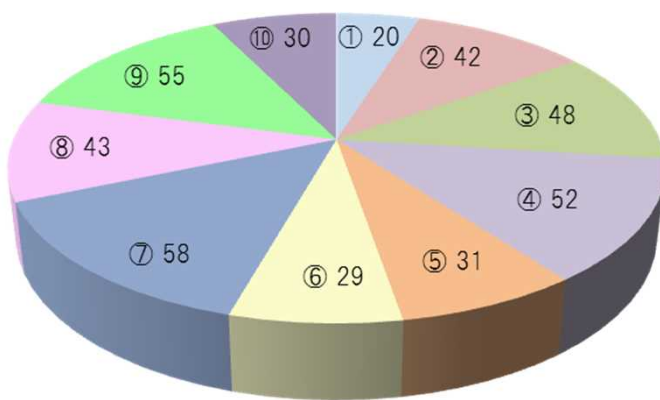
<1. 聴講者の所属>



<2. セミナーへの参加回数>



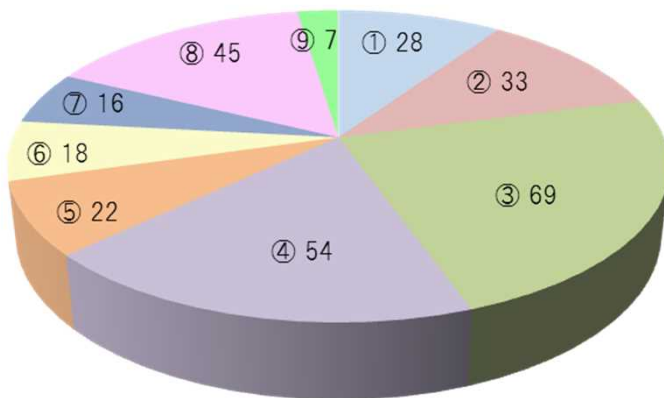
<3. 興味のあるプロジェクト>



凡例

- ① 舗装アセットマネジメント高度化に関する研究
- ② 降雨特性に応じた道路通行規制のあり方に関する研究
- ③ ゲリラ豪雨に対応した道路のり面監視方法に関する研究
- ④ 道路盛土における排水施設点検・管理手法に関する研究
- ⑤ 環境に配慮した歩道舗装に関する研究
- ⑥ 橋梁の排水施設構造の改善に関する研究
- ⑦ 橋梁の疲労亀裂調査の効率化に関する研究
- ⑧ 橋面より実施する簡易な橋梁点検システムに関する研究
- ⑨ ひび割れ計測機と飛行ロボットによる橋梁点検手法に関する研究
- ⑩ FRP製簡易点形式橋梁検査足場の開発に関する研究

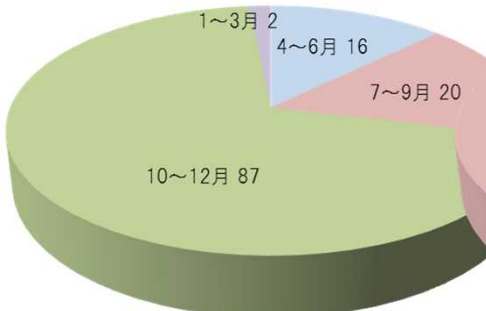
<4. 新たに取り組んでもらいたい研究テーマ>



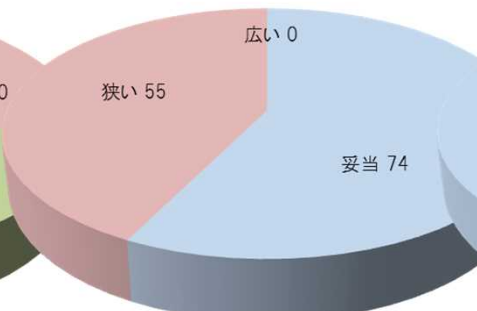
凡例

- ① 舗装に関する研究テーマ
- ② 橋梁に関する研究テーマ
- ③ 維持管理に関する研究テーマ
- ④ 新技術・施工法に関する研究テーマ
- ⑤ 環境やリサイクルに関する研究テーマ
- ⑥ まちづくりに関する研究テーマ
- ⑦ アセットマネジメント
- ⑧ 防災に関する研究テーマ
- ⑨ その他

<5. 望ましい開催時期>



<6. プロジェクト発表時間>



<7. 会場設営>

